

DENON
PROFESSIONAL

DN-300C

CD / Media Player

ユーザー・ガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] http://inmusicbrands.jp/denon_pro/

DENON
PROFESSIONAL

＜お問い合わせ＞

inMusic Japan株式会社

カスタマー・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

ユーザ・ガイド

はじめに

同梱品

- ・ DN-300C 本体
- ・ 電源ケーブル
- ・ リモートコントローラー
- ・ User Guide (英文)
- ・ Safety & Warranty Manual (英文)

サポート

製品についての最新情報（動作環境や互換性に関する情報など）のご確認は、ウェブサイト inmusicbrands.jp/denon_pro/ で行ってください。

安全にご使用いただくために

詳細については、同梱の Safety and Warranty Manual (英文) も併せてお読みください。

電源を入れる前に： 全ての接続が確実に間違いがなく、接続ケーブルにも問題がないことを確認してください。機器がオフの状態でも、一部の回路には電源が供給され続けています。長期間にわたって機器を使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

正しい通気について： 機器が通気性の悪い部屋や、たばこの煙や埃などにさらされる状況に長期置かれると、ピックアップの光学系の表面が汚れて、正しく動作しなくなる可能性があります。

結露について： 機器の内部と周囲の環境の温度に大きな差があると、機器内部に結露が起こり、正しく動作しなくなる可能性があります。このような場合は、機器の電源をオフにしたまま 1～2 時間置いて、機器内外の温度差がほとんど無くなるのを待ってください。

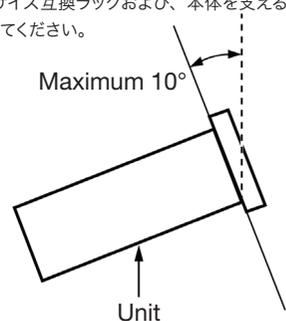
携帯電話の使用についての注意： 本体の近くで携帯電話を使用すると、ノイズが発生する可能性があります。このような場合は、本体から離れた所で携帯電話を使用してください。

機器の移動について： 機器を移動する際には、電源をオフにして、電源ケーブルもコンセントから抜き、他の機器に接続したケーブルを抜いてから移動するようにしてください。

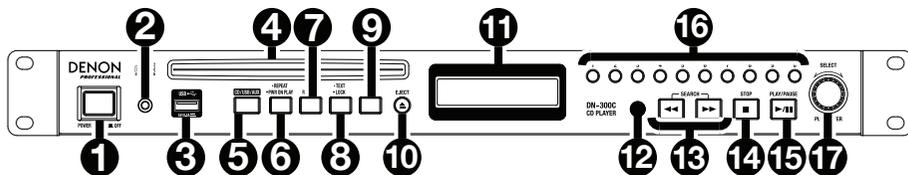
手入れについて： 筐体やコントロールパネルは、清潔で柔らかい布で拭いてください。化学性のクリーナーを使用する場合は、使用説明書の用法に従ってください。ベンジンや塗料用のシンナー、殺虫剤その他、有機溶剤を含む液体で機器を清掃しないでください。これらの物質は素材の変質や色落ちの原因となる可能性があります。

ラックマウントの際の注意： EIA 標準 19 インチ (48.3cm) ラック、1U サイズ互換ラックおよび、本体を支えることのできるレールや棚の付いたラックを使用してください。

ラックへの取り付け： 本製品は、フロントパネルが垂直から最大 10 度以内であれば、傾けて使用することができます。これ以上傾けると、ディスクの装填や排出が正しく行われなくなる恐れがあります (図参照)。



フロントパネル



1. **電源ボタン**：このボタンを押して、機器の電源のオン/オフを切り替えます。AC IN 端子とコンセントが正しく接続されていることを確認してください。メディアの再生中に電源をオフにしないでください --- メディアが損傷する恐れがあります。
2. **AUX IN 端子**：1/8 インチ (6.35mm) TRS ケーブルで別売りの機器を接続します。詳細については、[操作>外部機器からのオーディオ再生](#)の項を参照してください。
3. **USB ポート**：マス・ストレージ・クラスの USB 機器を接続します。詳細は、[操作>オーディオ・ファイルの再生](#)の項を参照してください。
4. **CD スロット**：CD はこのスロットに挿入します。詳細は、[操作>オーディオ CD の再生またはオーディオ・ファイルの再生](#)の項を参照してください。

5. **CD/USB/AUX ボタン**：このボタンを押して、メディア選択画面に入ります。詳細は、[操作>メディア再生モードの選択](#)の項を参照してください。
6. **REPEAT ボタン**：CD または USB モードでこのボタンを押すと、リピート再生モードの**リピート・ワン**、**リピート・オール**、**リピート・FLD (フォルダー)** または **リピート・オフ** の選択ができます。詳細は、[操作>オーディオ CD の再生およびオーディオ・ファイルの再生](#)の項を参照してください。

POWER-ON PLAY ボタン：このボタンを長押しすると、**パワー・オン・プレイ**機能のオン/オフが切り替わります。詳細は、[操作>追加機能>パワー・オン・プレイ](#)の項を参照してください。

7. **RANDOM ボタン**：CD モードでこのボタンを押すと、**ノーマルプレイモード**、**シングルプレイモード**、**ランダムプレイモード**を順に切り替えることができます。USB モードでこのボタンを押すと、**ランダム再生**のオン/オフが選択できます。詳細は、[操作>オーディオ CD の再生またはオーディオ・ファイルの再生](#)の項を参照してください。
8. **TEXT ボタン**：CD または USB モードでこのボタンを押すと、ディスプレイの表示情報が**ファイルネーム**または**その他の文字情報**から選択できます。詳細は、[操作>オーディオ・ファイルの再生](#)の項を参照してください。

LOCK ボタン：このボタンを長押しすると、**パネル・ロック**のオン/オフが切り替わります。詳細は、[操作>追加機能>パネル・ロック](#)の項を参照してください。

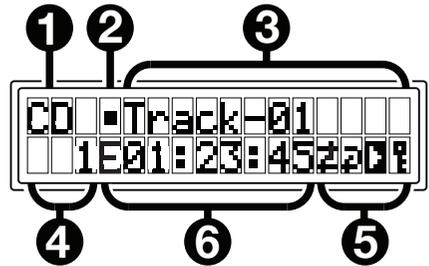
9. **TIME ボタン**：CD または USB モードでこのボタンを押して、**ディスプレイ**の**タイムモード**を切り替えます。詳しくは、[操作>オーディオ CD の再生またはオーディオ・ファイルの再生](#)の項を参照してください。
10. **EJECT ボタン**：このボタンを押すと、CD スロットから CD が排出されます。
11. **ディスプレイ**：本体の現在の動作状況がこの画面に表示されます。詳細は、[ディスプレイ](#)の項を参照してください。

12. **リモート・センサー**：リモート・コントロールはこのセンサに向けて操作してください。
13. **SEARCH ボタン**：CD または USB モードでこれらのボタンのうちのいずれかを長押しすると、巻き戻し／早送りの操作ができます。通常の再生スピードの 5 倍の速度での巻き戻しや早送りになります。
14. **STOP ボタン**：このボタンを押すと、再生が停止します。
15. **PLAY/PAUSE ボタン**：このボタンを押して、再生の開始、一時停止から再生状態への復帰および一時停止の操作をします。
16. **ナンバー・ボタン (0~9)**：CD モードでは、これらのボタンのうちの 1 つを押すと、対応したトラックを直接再生できます。トラック・ナンバーが 2 桁の場合は、ボタンを続けて押します（例：トラック 12 なら 1 を押した後で 2 を押す）。詳細は、**操作>オーディオ CD の再生**の項を参照してください。
17. **ジョグ・ダイヤル**：このダイヤルを回して、ディスプレイに表示されたオプション（メディア選択画面のメディア・タイプや、CD または USB でのファイル/フォルダなど）を順に閲覧します。選択した項目は、ダイヤルを押して確定します。

ディスプレイ

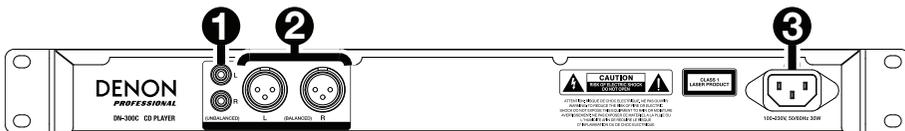
1. **メディア・タイプ**：CD、USB、AUX のうち、現在選択中のメディアが表示されます。詳細は、**操作>メディア再生モードの選択**の項を参照してください。
2. **再生動作アイコン**：現在の再生モードを示す様々なアイコンが表示されます：

▶ 再生	⏮ 巻戻し
⏸ 一時停止	⏭ 早送り
■ 停止	
3. **情報**：演奏中のメディアや現在の状態についての追加情報が表示されます。
4. **トラック/ファイル・ナンバー**：トラックまたはファイルのナンバーが表示されます。
5. **ファンクション・アイコン**：使用中の機能を示す様々なシンボルが表示されます：
 - 🎲 ランダム再生（詳細は、**操作>オーディオ CD の再生**または**オーディオ・ファイルの再生**の項を参照してください）
 - 🔁 リピート・ワン（詳細は、**操作>オーディオ CD の再生**または**オーディオ・ファイルの再生**の項を参照してください）
 - 🔁 リピート・オール（詳細は、**操作>オーディオ CD の再生**または**オーディオ・ファイルの再生**の項を参照してください）
 - 📁 リピート・フォルダー（詳細は、**操作>オーディオ CD の再生**または**オーディオ・ファイルの再生**の項を参照してください）
 - 🎵 オールビュー
 - 📁 フォルダービュー
 - 🔌 パワーオンプレイ（詳細は、**操作>追加機能>パワー・オン・プレイ**を参照してください）
 - 🔒 パネルロック（詳細は、**操作>追加機能>パネルロック**を参照してください）



6. **タイム**：CD または USB で、演奏の経過時間または残り時間が hh（時間）：mm（分）：ss（秒）の形式で表示されます。詳細は、**操作>オーディオ CD の再生**または**オーディオ・ファイルの再生**の項を参照してください。

リアパネル

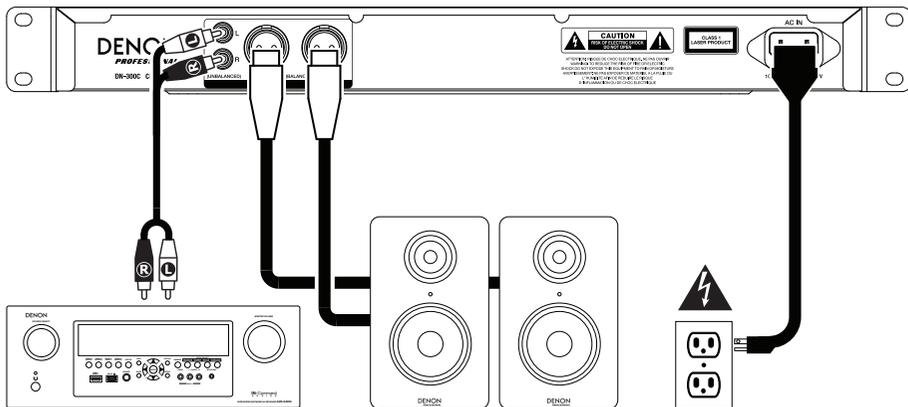


1. **出力端子 (RCA アンバランス)**：CD や USB 機器（マス・ストレージ・クラス）、AUX IN 端子に接続した機器のオーディオ信号を出力します。外部のスピーカー・システムやサウンド・システムなどに、この端子から RCA ケーブルで接続してください。詳細は、**セットアップ**の項を参照してください。
2. **出力端子 (XLR バランス)**：CD や USB 機器（マス・ストレージ・クラス）、AUX IN 端子に接続した機器のオーディオ信号を出力します。外部のスピーカー・システムやサウンド・システムなどに、この端子から XLR ケーブルで接続してください。詳細は、**セットアップ**の項を参照してください。
3. **AC IN 端子**：付属の電源ケーブルをここに接続します。詳細は、**セットアップ**の項を参照してください。

セットアップ

重要：ケーブルはしっかりと正しく（ステレオ・ケーブルは左右のチャンネルを間違わずに）接続し、電源ケーブルとは一緒にまとめないでください。

1. XLR ケーブルまたはステレオの RCA ケーブルで、**出力端子（バランス、またはアンバランス）**と外部のレシーバーやアンプ、パワードスピーカーなどのアナログ入力端子を接続します。
2. すべての接続を終えた後に、付属の電源ケーブルを **AC IN** 端子に接続します。



外部レシーバー、アンプなど

パワードスピーカー

電源

操作

メディア再生モードの選択

再生するメディアを選ぶには：

1. 本体が停止あるいは一時停止の状態にある時に、**CD/USB/AUX** ボタンを押します。
2. **ジョグ・ダイヤル**を回すか本体の **CD/USB/AUX** ボタンを押して、利用可能な選択肢を確認します。
 - **CD**：オーディオ CD (CD) またはオーディオ・ファイルの入った CD (CDR) (**オーディオ CD の再生またはオーディオ・ファイルの再生参照**)
 - **USB**：USB 機器 (マス・ストレージ・クラス) (**オーディオ・ファイルの再生参照**)
 - **AUX**：AUX IN 端子に接続された (**操作>外部機器からのオーディオ再生参照**)

オーディオCDの再生

オーディオ CD を再生するには：

1. 本体の電源がオフの場合は、**電源ボタン**を押して電源をオンにします。
重要：電源がオフの状態では CD を挿入しないでください。無理に挿入すると故障の原因になります。
2. CD を **CD スロット**に挿入します (CD は縁を持って、記録面に触らないようにしてください。ディスクが本体に引き込まれる際には、指を挟まれないように注意してください)。
重要：本機では、ファイナライズの済んだディスクしか使用できません (ファイナライズとは、データを記録した CD-R が互換のプレーヤで再生できるようにするための最終処理です)。
3. メディア・タイプとして **CD** を選択します (**メディア再生モードの選択**の項に説明があります)。CD は自動的に再生が始まります。

CD モードでは、以下の操作が可能です：

- **再生の開始や再生状態への復帰、再生の一時停止をするには、PLAY/PAUSE (再生/一時停止) ボタン**を押します。
- **再生の停止には、STOP (停止) ボタン**を押します。
- **巻き戻しや早送りには、SEARCH (サーチ) ボタン**を押します。通常の再生スピードの **5 倍**の速度での巻き戻しや早送りになります。ボタンを離すと、再生状態に戻ります。
- **任意のトラックに直接飛ぶには：**
 1. **ナンバー・ボタン (0~9)** で、目的のトラック・ナンバーを入力します。トラック・ナンバーが 2 桁の場合は、ボタンを続けて押します (例：トラック 12 なら **1** を押した後で **2** を押す)。
 2. **ジョグ・ダイヤル**を押して決定します。
- **リピート再生モードを選択するには、REPEAT ボタン**を押します。ボタンを押すと、**リピート・ワン** (同じトラックが延々と繰り返し再生されます)、**リピート・オール** (全てのトラックが延々と繰り返し再生されます) および **リピート・オフ** (繰り返し再生はされません) が順次切り替わります。
- **プレイモードを選択するには、RANDOM ボタン**を押して、**ノーマルモード** (現在の曲から CD の最後の曲まで再生し、停止します)、**シングルモード** (現在の曲の最後まで再生し、停止します)、**ランダムモード** (最大 **256** 曲をランダムに再生します) を切り替えます。
- **ディスプレイのタイム・モードを変更するには、TIME ボタン**を押します。**Elapsed** (経過時間)、**Remain** (残り時間) および **Total Remain** (残りトラック全ての残り時間) が順次切り替わります。
- **CD を排出するには、イジェクト・ボタン**を押します。CD を排出する間は、ディスプレイに Eject の文字が表示されます。**CD スロット**にディスクが無くなると、No Disc と表示されます。

オーディオ・ファイルを記録した CD の再生については、**操作>オーディオ・ファイルの再生**の項を参照してください。

重要：DN-300C がサポートする CD のタイプと CD の取扱いについてのより詳しい情報は、**その他の情報>CD**の項を参照してください。

オーディオ・ファイルの再生

CD または USB 経由でのオーディオ・ファイルを再生するには：

1. 本体の電源がオフの場合は、**電源ボタン**を押して電源をオンにします。
重要：電源がオフの状態では CD を挿入しないでください。無理に挿入すると故障の原因になります。
2. 以下のうちのいずれかの操作をします：
 - CD を **CD スロット**に挿入します（CD は縁を持って、記録面に触らないようにしてください。ディスクが本体に引き込まれる際には、指を挟まれないように注意してください）。
重要：本機では、ファイナライズの済んだディスクしか使用できません（ファイナライズとは、データを記録した CD-R が互換のプレーヤーで再生できるようにするための最終処理です）。
 - USB 機器（マス・ストレージ・クラス）を **USB ポート**に接続します。
参考：CD-R あるいは CD-ROM 上の MP3 ファイル、USB 機器上の MP3 ファイルの再生が可能です。
3. **CD** または **USB** の中から、メディア・タイプを選択します（メディア再生モードの選択の項に説明があります）。自動的に最初のファイルが再生されます。

CD または USB モードでは、以下の操作が可能です：

- **再生の開始、再生への復帰、再生の一時停止をするには、PLAY/PAUSE**（再生／一時停止）ボタンを押します。
- **再生を止めるには、STOP**（停止）ボタンを押します。
- **巻き戻しや早送りを行うには、SEARCH**（サーチ）ボタンを長押しします。最初は通常の再生スピードの 5 倍の速度での巻き戻しや早送りになります。ボタンを離すと、再生状態に戻ります。
- **トラックに関する別の情報をディスプレイに表示させるには、TEXT** ボタンを押します。押す度に、ファイル名、曲のタイトル、アーティスト名、アルバム名、フォルダ名が順次切り替わります。
- **リピート再生モードを選択するには、REPEAT** ボタンを押します。ボタンを押すと、**リピート・ワン**（同じトラックが延々と繰り返し再生されます）、**リピート・オール**（全てのトラックが延々と繰り返し再生されます）および**リピート・オフ**（繰り返し再生はされません）が順次切り替わります。
- **プレイモードの選択は、RANDOM** ボタンを押して、**ノーマルモード**（現在の曲から CD の最後の曲まで再生し、停止します）、**シングルモード**（現在の曲の最後まで再生し、停止します）、**ランダムモード**（最大 256 曲をランダムに再生します）を切り替えます。
- **ディスプレイのタイム・モードを変更するには、TIME** ボタンを押します。**Elapsed**（経過時間）と **Remain**（残り時間）が切り替わります。
- **CD を排出するには、イジェクト・ボタン**を押します。CD を排出する間は、ディスプレイに Eject の文字が表示されます。CD スロットにディスクが無くなると、No Disc と表示されます。
- **USB 機器を取り外すには、オーディオ・ファイルを再生していない時にゆっくりと取り外します**（再生中に USB 機器を取り外すと、故障する可能性があります）。

重要：DN-300C がサポートする CD や USB 機器のタイプについては、**その他の情報**の項を参照してください。

外部機器からのオーディオ再生

AUX IN 端子に接続された外部機器（スマートフォンやコンピュータ、携帯音楽プレーヤなど）からオーディオを再生するには：

1. 本体の電源がオフの場合は、**電源ボタン**を押して電源をオンにします。
2. 外部機器のステレオ／ヘッドフォン出力と本体の **AUX IN** 端子を、1/8"（3.5mm）ケーブルで接続します。
3. メディア・タイプは **AUX** を選択します（選択方法の解説は、**メディア再生モードの選択**の項にあります）。外部機器が接続されていれば **AUX Connected**、接続されていなければ **AUX Disconnect** と **ディスプレイ**に表示されます。
4. 外部機器の **PLAY**（再生）ボタンを押して、再生を開始します。

重要：POWER および CD/USB/AUX、EJECT 以外のボタンは全てロックされます。

追加機能

パネル・ロック

本体の設定の不意な変更を防ぐには、パネル・ロック機能を利用します。パネル・ロックがオンの状態では、本体の **POWER** および **TEXT/LOCK** ボタン以外の全てのボタンがロックされます（リモート・コントロールは通常どおりに操作できます）。

パネル・ロックのオン/オフは、TEXT/LOCK ボタンを長押しして切り替えます。

- オンの状態では、ディスプレイに **P-Lock On** の文字と鍵アイコン が表示されます。
- オフにすると、**P-Lock Off** の文字が表示され、鍵アイコン が消えます。

パワー・オン・プレイ

パワー・オン・プレイ機能は、電源がオンになった際に自動的に CD ドライブの再生を開始する機能です。

パワー・オン・プレイのオン/オフは、PWR ON PLAY（パワー・オン・プレイ）ボタンを長押しして切り替えます。

- オンの状態では、ディスプレイに **P-OnPlay On** の文字と  アイコンが表示されます。
- オフにすると、**P-OnPlay Off** の文字が表示され、 アイコンが消えます。

その他の情報

CD

オーディオ CD を再生する際の注意事項：

- DN-300C は音楽 CD および CD-R の再生が可能です。どちらも **Compact Disc Digital Audio** のロゴが付いています（図参照）。
- 円形ではない（図示のようなハート型や 8 角形などの）ディスクや、接着剤やテープで修復したディスクは使用しないでください。本体が故障する可能性があります。
- DN-300C は、ファイナライズ済みのディスクしか再生できません（ファイナライズとは、データを記録した CD-R が互換のプレーヤーで再生できるようにするための最終処理です）。
- CD を焼いたソフトウェア（あるいはその他の条件）によっては、正しく再生できない CD があるかもしれません。



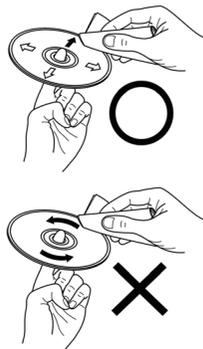
オーディオ・ファイルを記録した CD を再生する際の注意事項：

- 書き込み用のソフトウェアは、**ISO9600 Level 1** に準拠している必要があります。
- 読み取り可能なデータは、フォルダ数で最大 **300** 個、フォルダの階層はルート・ディレクトリを含めて最大 **8** 階層までです。
- オーディオ・ファイルは **300** 個まで認識できます。CD に **300** 個を超えるファイルが記録されている場合には、再生や表示が正しく行われないファイルが出て来るかもしれません。
- ファイル名やフォルダ名、テキストに使用可能な文字数は最大 **255** 字です。ディスプレイで表示できるのは、英語の大文字、小文字、数字およびアイコンだけで、日本語のファイル名は表示されません。
- 著作権保護のあるファイルは正しく再生されないか、あるいは **Unknown File** と表示される場合があります。
- CD を焼いたソフトウェア（あるいはその他の条件）によっては、正しい再生や表示のできない CD があるかもしれません。
- DN-300C は、CD 上のオーディオ・ファイルを再生する際に以下のタグ・データをサポートします：
 - **ID3 タグ**：バージョン 1.x および 2.x
 - **META タグ**：タイトル、アーティストおよびアルバム名
 - **サンプリングレート**：44.1kHz
 - **ビットレート**：32kbps ~ 320kbps
 - **フォーマット**：MPEG 1 Audio Layer 3
 - **ファイル拡張子**：.mp3

ディスクをケースから取り出す際には、傷を付けないように注意してください。また、ディスクを曲げたり熱を加えたり、ディスクの中心部の穴を広げたりしないでください。ディスク表面のレーベル部分に何かを書いたり、ディスクに新たなレーベルを張り付けたりしないでください。

ディスクに指紋や汚れ、結露などがあれば、市販のディスク・クリーニング・セットもしくは乾いた柔らかい布で清掃してください。ディスクの内側から外側に向かって、円を描かないようにして拭いてください。レコード用のスプレーや静電防止剤、ベンジンやシンナなどの溶剤は使用しないでください。

使用後のディスクは本体から取り出し、埃や傷、変形を避けるために、元のケースに入れて保管してください。長時間直射日光が当たったり、熱や埃、湿気のある場所には保管しないでください。



USB機器

USB 機器のオーディオ・ファイルを再生する際の注意事項：

- DN-300C は、接続した USB 機器の充電や USB ハブ、USB 延長ケーブルをサポートしていません。
- DN-300C がサポートするのは、マス・ストレージ・クラスまたは MTP 互換の USB 機器です。
- DN-300C がサポートするファイル・システムは、**FAT16** または **FAT32** のみです。
- オーディオ・ファイルは 999 個まで認識できます。USB 機器に 1000 個以上のファイルが記録されている場合には、再生や表示が正しく行われないファイルが出て来るかもしれません。
- ファイル名やフォルダ名、テキストに使用可能な文字数は最大 **255** 字です。ディスプレイで表示できるのは、英語の大文字、小文字、数字およびアイコンだけで、日本語のファイル名は表示されません。
- 著作権保護のあるファイルは正しく再生されないか、あるいは Unknown File と表示される場合があります。

DN-300C は、USB 機器上のオーディオ・ファイルを再生する際に以下のタグ・データをサポートします：

- **ID3 タグ**：バージョン 1.x および 2.x
- **サンプルレート**：44.1kHz
- **ビットレート**：32kbps～320kbps
- **フォーマット**：MPEG 1 Audio Layer 3
- **ファイル拡張子**：.mp3

トラブルシューティング

機器の使用に問題が生じた場合は、以下の手順に従ってください：

- 全てのケーブルや機器、アンテナあるいはメディアが正しく確実に接続されているかどうか確認します。
- 本体を取扱説明書の説明どおりに使用しているかどうか確認します。
- 外部機器やメディアが正常に動作しているかどうか確認します。
- 本体が正常に動作していないと思ったら、以下の表で症状と解決法を確認します。

症状	解決法	参照
電源が入らない。	本体とコンセントの接続を確認してください	セットアップ
CD が CD スロットに挿入できない。	本体とコンセントが接続されていて、本体の電源がオンになっていることを確認してください。 イジェクト・ボタンを押して、CD がすでに CD スロットに入っていないか確認してください。	セットアップ
CD を挿入しても No Disc と表示される。 CD の特定箇所が正しく再生されない。	イジェクト・ボタンを押して CD を排出させ、再び挿入してください。	
PLAY ボタンを押しても再生が始まらない。	乾燥した布または市販の CD クリーナで CD を清掃してください。 他の CD を挿入してみてください。	その他の情報>CD
音が出ない。あるいは、音が歪んでいる。	全てのケーブルや機器、メディアが正しく確実に接続されているか確認してください。 損傷したケーブルがないか確認してください。 アンプやミキサーなどの設定が正しいか確認してください。	セットアップ
CD-R の再生ができない。	CD-R が正しくファイナライズされているか確認してください。 CD-R の品質に問題ないか確認してください。 乾燥した布または市販の CD クリーナで CD を清掃してください。 CD のフォルダ階層を本体がサポートしているか確認してください：フォルダは最大 300 個（階層はルートを含めて最大 8 階層）、ファイル数は最大 300 です CD-R 上に MP3 ファイルがあるか確認してください。その他のファイルは再生できません。	その他の情報>CD
CD が排出されない。	本体の電源がオンになっている状態で、イジェクト・ボタンを押してみてください。	

症状	解決法	参照
USB 機器を挿入しても No Device と表示される。	<p>USB 機器を接続したり外したりしてみてください。正しく挿入されているか確認してください。</p> <p>USB 機器がマス・ストレージ・クラスか、あるいは MTP 互換か確認してください。</p> <p>USB 機器が、FAT16 か 32 システムでフォーマットされているか確認してください。</p> <p>USB ハブや USB 延長ケーブルは使用しないでください。</p> <p>本体から USB 機器には電源供給できません。電源に必要な USB 機器は、電源に接続してください。全ての USB 機器が動作保障されているわけではありません。認識されないものもあります。</p>	その他の情報>USB 機器
USB 機器のファイルが表示されません。	<p>サポートされたファイルのフォーマット (MP3) か確認してください。本体のサポート外のファイルは表示されません。</p> <p>USB 機器にパーティションが切っている場合は、ファイルが最初のパーティションにあるか確認してください。それ以外のパーティションは表示されません。</p>	その他の情報>USB 機器
USB 機器のファイルが再生できません。	<p>ファイルのフォーマットがサポートされているか確認してください。サポート外のファイルは表示されません。</p> <p>ファイルが著作権管理されていないか確認してください。著作権管理されたファイルは再生できません。</p>	その他の情報>USB 機器
ファイル名が正しく表示されない。	<p>ファイル名にサポートされている以外の文字が使われていないか確認してください。サポートされていない文字は "." で表示されます。</p>	その他の情報>USB 機器

付録

仕様

デジタル・オーディオ・システム

システム：メディアプレーヤー

対応メディア及びファイルシステム：CD：CD-DA (CD-TEXT)、CD-ROM (ISO9660)、CD-R、MP3-CD
USB：FAT16 / FAT32

MP3 対応フォーマット：拡張子：mp3
ビットレート：32～320kbps、VBR
サンプリング周波数：44.1kHz

周波数特性：20Hz～20kHz (±1.0dB)

S/N 比：95dB 以上 (A-Weighted)

全高調波歪 (THD)：0.01% 以下

ダイナミックレンジ：85dB 以上

チャンネルセパレーション：80dB 以上

出力

RCA アンバランス出力端子：タイプ：RCA
ロード・インピーダンス：>10kΩ
出力レベル：2Vrms / at 10kΩ load

XLR バランス出力端子：タイプ：XLR
ロード・インピーダンス：>10kΩ
出力レベル：+4dBu

入力

AUX IN (外部入力端子)：3.5mm TRS (ステレオミニジャック)
入力インピーダンス：10KΩ以上
最大入力レベル：1Vrms
最大出力レベル：3Vrms

その他・一般

ファイル・フォルダー制限：	容量：最大 2TB ファイルサイズ：最大 2GB ファイル名：最大 255 文字 ファイル数：最大 999/1 フォルダ―あたり フォルダ―名：最大 255 文字
電源：	AC100V、50/60Hz 消費電力：30W
動作環境：	温度：5～35℃ 湿度：25～85%、結露のないこと
サイズ：	約 483 x 347 x 44mm（ラック耳あり） 約 434 x 347 x 44mm（ラック耳なし）
重量：	約 3.6kg

商標およびライセンス

Denon は、D&M Holdings, Inc. の商標で、米国及びその他の国々で登録されています。

Denon Professional 製品は、inMusic Brands, Inc. によって製造されています。

その他全ての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者によって登録された商標です。

DENON
PROFESSIONAL

inmusicbrands.jp/denon_pro

Manual Version 1.0